

1 試合の流し方

※ 対戦チームの人数が違う場合も人数調整はしない。但し試合成立の最低ラインは6名とし5名以下の場合、該当チームは棄権とする。

※ 見学の選手は輪番とし、だれもが同じようにコートに立てるようにする。

※ 試合に出場できるのは申込時点で申込書に記載されている者のみとする。複数チームが出場している団体についても申込書に記載されているチームのみでの出場とする。

- ① 対戦チームのコートを決め、センターラインに向かい合わせに並ぶ。
- ② じゃんけんで最初のボールを決め、「お願いします。」のあいさつをして、コートに散らばり準備する。(外野は1名)
- ③ 全コート準備ができれば、本部の合図(ブザー)で試合開始。
- ④ ア;試合時間終了の合図、または、イ;内野が全員アウト、の場合、すぐにその場に座る。
- ⑤ 上記アの場合、外野の人数を数え、勝敗を決める。
- ⑥ はじめと同じようにセンターラインに並び、「ありがとうございました。」のあいさつをして解散。

2 勝敗の決定

- ① 終了時の外野の人数で決める。→外野が同数の場合、外野同士でじゃんけんを行い、勝ちの多いチームの勝利とする。
- ② お互いに同数の場合再度外野同士のじゃんけんを決める。

3 順位の決定

- ① リーグ戦の勝敗数で決める。
- ② 同率勝敗の場合は同率チーム同士の対戦結果で順位を決める。

4 ルール

(1) アウトとセーフ

- ・相手のノーバウンドの投球をとることができなかつたり、当たったりした場合にアウト
- ・相手のノーバウンドの投球で2名以上が連続して当たった場合は、最初の1名がアウト
- ・顔や頭にボールが当たった場合はセーフ
- ・味方に当たったボールを、味方がノーバウンドで取った場合は、その当たった選手はセーフ
- ・投げられたボールがワンバウンドして体に当たった場合もセーフ
- ・相手が投球したときにファールがあった場合、当たってもセーフ

(2) 主なファール

- ・ボールを投げるときラインを踏み超えてはいけない。→相手の内野ボール
※投げた後踏んだりコートに入ったりする選手には口頭注意。
- ・ボールを取るときラインを踏んではいけない。→相手の内野ボール
- ・相手のコートに転がっている←コートから出たボールをかき寄せない。(空中はOK)
- ・壁に当たったボールが相手内野に入った場合、味方外野ボールから試合を再開する。

(3) その他

- ・外野(元外野も含む)は相手の内野をアウトにした場合、内野に入ることができる。ただし、その結果外野が0になる場合やその時に入らなかった場合は、その権利はなしとする。←再度内野をアウトにしなければ入れない。
- ・内野同士、外野同士のボールの受け渡しは禁止。(ボールをとった選手が投げる)
- ★撮影については、自チームの選手のみ撮影とする。なお、SNS等への掲載は一切認めない。